

Japanese Amateur Radio License

Class (資格)	Examination (資格試験) as of 1960s I took			
	Radio Engineering (無線工学)	Regulations (無線法規)	Telegram (Morse code transmit & receive) 電信 (モールス・コード 送受信)	
			English (英文)	Japanese (日本語)
First (第一級)	Highest level (difficult to pass)		Fastest speed	
Second (第二級)	Medium level		Medium speed	None
Telegram (電信級)	Low level (easy to pass)		Slowest speed	
Telephone (電話級)			None	

合格証書

A 第 8 号

小口 哲司

あなたは、次の無線従事者国家試験に合格したことを証します。

昭和 42 年 11 月 30 日

郵政省

1 資格

才一級アマチュア無線技士

2 施行月

昭和 42 年 10 月

3 合格年月日

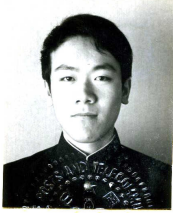
昭和 42 年 11 月 30 日

備考

1 この合格証書によって、無線局の無線設備の操作に従事することはできません。

2 無線従事者の免許の申請は、合格の日から3箇月以内に行なわなければなりません。

3 無線従事者の免許の申請を行なうときは、表記の地方電波監理局に申請書類を提出しなければなりません。



左の者は、無線従事者国家試験及び免許規則により、左記資格の免許を与えたものであることを証明する。

昭和 42 年 12 月 23 日

資 格

第 1 級
アマチュア無線技士

免許証の番号

ARH 第 27 号

免許の年月日

昭和 42 年 12 月 23 日

本籍の都道府県名

氏 名

小口 哲司

年 月 日生

郵政大臣

First Class Amateur Radio Operator License (第一級アマチュア無線技士免許) earned in 10/1967

合格証書

A 第 9 号

貴殿は、次の無線従事者国家試験に合格したことを証する。

昭和 41 年 11 月 29 日

郵政省

1 資格

才二級アマチュア無線技士

2 試験期


昭和 41 年 才 2 期

備考

1 この合格証書によって、無線局の無線設備の操作に従事することはできない。

2 無線局の無線設備の操作に従事するには、合格の日から3箇月以内に免許を受けなければならない。

3 無線従事者の免許の申請を行なうときは、表記の地方電波監理局に申請書類を提出しなければならない。



左の者は、無線従事者国家試験及び免許規則により、左記資格の免許を与えたものであることを証明する。

昭和 42 年 1 月 18 日

資 格

第 2 級アマチュア無線技士

免許証の番号

AQI 第 291 号

免許の年月日

昭和 42 年 1 月 18 日

本籍の都道府県名

氏 名

小口 哲司

年 月 日生

郵政大臣

Second Class Amateur Radio Operator License (第二級アマチュア無線技士免許) earned in 1/1967

合格証書

A第 329 号

貴殿は、次の無線従事者国家試験に合格したことを証する。

昭和 40 年 5 月 24 日

郵 政 省

1 資 格 電信級アマチュア無線技士

2 試験期 40 4

備考

- この合格証書によつて、無線局の無線設備の操作に従事することはできない。
- 無線局の無線設備の操作に従事するには、合格の日から3箇月以内に免許を受けなければならない。
- 無線従事者の免許の申請を行なうときは、表記の地方電波監理局に申請書類を提出しなければならない。



左の者は、無線従事者
国家試験及び免許規則に
より、左記資格の免許を
与えたものであることを
証明する。

昭和 40 年 7 月 28 日

資 格 電 信 級
アマチュア無線技士
免許証の番号 APL 第 281 号

免許の年月日 昭和 40 年 7 月 28 日

本籍の都
道府県名

氏 名 小口哲司

昭和 年 月 日生

郵政大臣



Telegram Class Amateur Radio Operator License (電信級アマチュア無線技士免許) earned in 7/1965

合格証書

A第 1728 号

貴殿は、次の無線従事者国家試験に合格したことを証する。

昭和 40 年 5 月 24 日

郵 政 省

1 資 格 電話級アマチュア無線技士

2 試験期 40 4

備考

- この合格証書によつて、無線局の無線設備の操作に従事することはできない。
- 無線局の無線設備の操作に従事するには、合格の日から3箇月以内に免許を受けなければならない。
- 無線従事者の免許の申請を行なうときは、表記の地方電波監理局に申請書類を提出しなければならない。



左の者は、無線従事者
国家試験及び免許規則に
より、左記資格の免許を
与えたものであることを
証明する。

昭和 40 年 7 月 28 日

資 格 電 話 級
アマチュア無線技士
免許証の番号 APN 第 1565 号

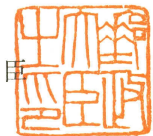
免許の年月日 昭和 40 年 7 月 28 日

本籍の都
道府県名

氏 名 小口哲司

昭和 年 月 日生

郵政大臣



Telephone Class Amateur Radio Operator License (電話級アマチュア無線技士免許) earned in 7/1965

CQ 4 1965 ham radio

特集 SSB送信機の DからAまで

色刷国試突破虎の巻
CQジュニア トンツー発振器の製作
教室内 ヒースSB200リニヤアンプ
折込 ナショナルNC173R受信機

付録 日本のアワード第2集



社団法人 日本アマチュア無線連盟監修